

事務事業名		高齢者にやさしい住宅改良促進事業		会計	一般会計	実施区分					
H28担当等名		長寿支援課	H28係等名	長寿支援係	事業種別	政策	開始	6	終了		
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり		H27係等名	長寿支援係				
施策		35	高齢者福祉の推進								
目的	対象(誰・何を)	住宅改良の必要性のある低所得の独居・高齢者世帯				対象指標	指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	できる限り要介護状態になることなく、または要介護状態が悪化することなく健康で生き生きとした在宅生活を送る					要介護・要支援者のいる世帯		6101		
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合									
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	利用率	補助を受けた人/住宅改良の必要のある者×100			100	0	100	-		
	定性目標										
事業概要	<p>住宅改良の必要のある低所得の高齢者に住宅改良に要する費用を補助する。 対象世帯:次のア及びイのいずれにも満たす世帯。 1 65歳以上の高齢者であって、介護保険第19条の規定により要介護若しくは要支援の認定を受けた者、若しくは身体障害者(障害者手帳1～3級所持者)又は市長において支援が必要と認める者(以下「補助対象者」という。)のいる世帯。 2 前年の所得税額の合算額が8万円以下の世帯。 補助対象限度額:70万円と住宅改良に要する経費とを比較していずれか少ない額の10分の9の額。</p>										
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	住宅改良を必要とする低所得の高齢者に対し住宅改良に要する費用を補助				相談件数 補助件数			2件 0件			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		630	630	0	630	(県)高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金(1/2)					
国庫支出金											
県支出金		315	315		315						
起債											
その他											
一般財源		315	315		315						
人件費計(千円)②		47		0							
正規職員所要時間		10									
臨時職員所要時間		10									
総事業費①+②		677	630	0	630						
事業内容・目標達成状況の振り返り		この補助制度は、補助件数が1件で、前年の所得税額8万円以下の所得要件があるため、申請内容詳細確認のために訪問し、住宅改良の必要性の聴き取り調査等を充分行い、補助対象者を決定。今年度は相談が2件あったが、いずれも所得要件が該当にならなかった。									
改革改善の考え方	①問題点	補助対象件数が限られているため、年間での対応件数が限られる。									
	②改革提案	在宅福祉サービス一覧表に載せて、事業者連絡会で配布し、ケアマネージャーに必要性の高い方を紹介してもらう。									